（別紙4（2））

事業所名：グループホーム　桃丘

作 成 日 ：令和 5 年 3 月 17 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 （2）	コロナ終焉に向けて、今からできることを模索して、地域に根ざす取り組みをしてみてはいかがでしょうか。	令和5年度には時間をかけて以前のような関係を徐々に取り戻していく。	町内会長、民生委員と1～2か月に一度は顔を合わせ情報交換をしていく。	12ヶ月
2	11 （7）	今も十分にできていますが、さらに職員の意見を反映できるように、取り組んでみてはいかがでしょうか。	職員からの提案についてそれ実行した場合は実施するだけではなく、振り返りをしてそれを他の職員にも共有していく。	月に一度開催のユニット会議内で提案について実施いたものを振り返り職員同士共有していく。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。